

市教委だより

Kawagoe City Board of Education News

川越市教育委員会 No. 112
education
2017.11.1 EWS



パラリンピック競技
シッティングバレーボールを体験!

- ◆東京2020オリンピック・パラリンピック
フラッグツアー関連事業 川越市学校訪問イベント… 2
- ◆菅間第二学校給食センター運用開始 …… 2
- ◆博物館出前授業・特別展／教育フェスタKAWAGOE… 3
- ◆進学、就学を応援します! …… 4
- ◆知っ得! 文化財 …… 5
- ◆教育相談Q&A／給食で使用する自慢の川越産!! … 6
- ◆子どもが参加できる各種講座 …… 7
- ◆子どもサポート委員会!／いじめ撲滅強調月間 …… 8

写真は、8月23日に市立川越高校体育館で行われた、東京2020教育プログラム「シッティングバレーボールを体験しよう!」で、市立中学校バレーボール部の生徒たちがパラリンピック競技のシッティングバレーボールを体験している様子です。

この後、アスリートチームと市立川越高校バレーボール部とのエキシビジョンゲームも行われ、大いに盛り上がりました。
(2ページに関連記事を掲載しています。)

川越市マスコットキャラクター
ときも



フォトニュース



子ども体験教室 夏休み特別企画 親子で歩く川越城

8月2日、博物館主催の体験教室「親子で歩く川越城」が行われました。博物館の展示模型や本丸御殿(左写真)で、川越城の成り立ちやおおよその広さを確認し、親子で昔の絵図を見ながら史跡を巡りました。学芸員による解説を聞きながら、実際に富士見櫓跡に登って景色を眺めたり、中ノ門堀跡の底からの傾斜角を確認したりしました。博物館では、このほかにもさまざまな体験教室を開催しています。ぜひ、参加してみたいはいかがでしょうか。



小学校普通教室空調設備設置工事を実施

今夏、学習環境の改善のため小学校15校にエアコンを設置しました。引き続き、来年度14校に設置し、市内全市立小学校の普通教室へのエアコン設置が完了する予定です。中学校普通教室へのエアコン設置につきましても、早期設置を目指し、現在、基礎調査を行っております。(写真:川越第一小学校)

東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアー関連事業 川越市学校訪問イベント

8月23日、東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー関連事業川越市学校訪問イベントが行われました。午前は、ウェスタ川越の大ホールで、フラッグ歓迎イベント、東京2020教育プログラムオリンピック・パラリンピック教育実施校認証式、オリンピック・パラリンピアンによるトークセッションが行われました。

認証式では、スポーツ、多様な国や文化、アスリート等とのふれあいを通じ、次代を担う人材を育てる実践校として56の全市立学校が認証され、児童・生徒の代表が東京2020宣言を行いました。霞ヶ関西中学校の久保史織さんは宣言の中で、「日本にはおもてなしという素敵な言葉がある。これからの生活や学習を通じ、まずは友達や周囲にいる人への気遣いや心配りができるように心がけたい。そして、日本の美しい伝統文化を発信できる力を身に付けていきたい。」と、2020年に向けた思いを語っていました。

午後は、会場を市立川越高校体育館に移し、第1部として、東京2020教育プログラム「シッティングバレーボールを体験しよう！」が行われました(表紙写真)。市立中学校、市立川越高校のバレーボール部員、オリンピックアンらが8つの

混成チームをつくり、シッティングバレーの基礎を学ぶために、車座でのパスや、チーム対抗による試合を行いました。座った状態でのトスやレシーブに、体験した中学生たちは競技の難しさを実感していました。

第2部では、オリンピックを含むアスリートチームと市立川越高校バレーボール部とのバレーボールエキシビジョンゲームが行われました。市立川越高校の選手達は、オリンピック達の強烈なスパイクを何度も拾い、ボールを打ち返し、気持ちで負けることなく全力で試合に挑みました。迫力ある選手たちのプレーに、観戦していた中学生からも大きな声援があがっていました。



菅間第一学校給食センター運用開始



新しい学校給食センターの運用が はじまりました

2学期から、新しい給食センター「正式名称・川越市立菅間第二学校給食センター」の運用がはじまりました。菅間第二学校給食センターでは1日に、小学校2献立、中学校1献立、計3献立の約1万2千食を調理して、市内の小中学校及び特別支援学校(計55校)のうち24校にお届けしています。

衛生管理の行き届いた施設にて、安全安心な給食を調理してお届けしていきますので、よろしくお願ひします。

食育にも貢献します

菅間第二学校給食センターには、2階に見学用の廊下と見学コーナーを設けま

した。見学用の廊下からは、給食を作る様子等を見ることが出来ます。特に煮物・炒め物調理室は全景を見渡すことができ、30台の調理釜でその日の献立に応じた調理をする様子を見ることが出来ます。また、見学コーナーでは、直接見ることができない部屋の調理の様子も大型モニターで見ることができ、給食ができる過程を階段状のベンチに座って理解することができます。



2階 見学用廊下

藤間・吉田の学校給食センターは 1学期をもって業務を終了しました

藤間・吉田の学校給食センターでは、30年以上にわたり給食を作ってきましたが、老朽化が著しく、本年度1学期をもって業務を終了しました。長い間、たいへんお世話になりました。

学校給食課 TEL 2233-60035

博物館出前授業 「縄文土器はどれでしょう」

博物館では希望する小中学校へ資料を持って訪問する「出前授業」を行っています。その中から月越小学校で行われた授業について紹介します。

小学校6年生の歴史の授業は、縄文・弥生時代から始まります。今回は新学年早々の月越小学校に、当時使われていた土器の破片を持って伺いました。

カゴの中に配られた破片の中から縄文土器を選ぶという課題に挑戦します。初めて歴史の勉強に取り組む子ども達は意欲満点で、真新しい教科書や資料集を食い入るように見つめ、実物と比べながら

話し合っただけで答えを出してしまいました。

最後に班ごとに発表です。根拠をもって

縄文土器か否かを述べていきますが、見事に

全班正解！なぜなら

全て縄文土器だったからです。教科書は時代を一部しか見せてくれ

ません。資料について

考え当時を想像するこ

とこそが、歴史を学ぶ

醍醐味だと子ども達は

目を輝かせていました。



教員が主体的に学ぶ「教育フェスタKAWAGOE」



大学の先生による講演

8月10日、川越市立教育センターで、第3回教育フェスタKAWAGOEが



道徳の教科化に向けての講座

開催されました。午前の講演会では約130人、午後の発表では「インタラクティブ(双方向)」をテーマに24講座が設けられ、約450人の教員が参加しました。川越市の友好都市、福島県棚倉町から教育長、小中学校長等8人の方々も参加しました。

家康没後400年記念特別展 開催中 徳川家康と天海大僧正 —家康の神格化と天海— 10月14日(土)～12月3日(日)

徳川家康(1542～1616)は三河の一大名から天下を統一し、元和2年(1616)、駿府で亡くなりました。家康は死後に神格化され、翌3年(1617)、霊柩は久能山から日光山に移されました。霊柩が日光山に移される途中、天海が住持を勤めた喜多院に留まり、天海によって大規模な法要が営まれました。これを契機に、寛永10年(1633)、仙波東照社が喜多院境内に建立されました。

このように川越は天海を介して家康と深い関わりがあり、元和3年(1617)がそれを象徴する年といえます。今年(2017)は元和3年から400年という節目の年に当たります。そこで家康没後400年記念特別展として、家康と天海にゆかりの深い喜多院と仙波東照宮に伝来する宝物等を展示しています。この特別展では、江戸初期の川越がいかに江戸と深く結びついていたのかをみることができます。



木造天海僧正坐像
(喜多院蔵、埼玉県指定文化財)

木造天海僧正坐像は天海(1536～1643)生前中の最晩年の姿を造立した肖像彫刻として大変貴重な資料です。頭巾を被り法服の上に袈裟と横被をかけ、袴の上には裳をつけ、右手で扨子を握り曲録に座る姿となっています。この姿は、天台宗系僧侶の最も格式の高い礼服をまとい、大僧正の風格が感じられます。

普段は、喜多院慈眼堂内に安置されていますが、この特別展の期間は、当館特別展示室で展示しています。ぜひこの機会にご覧ください。

川越市立博物館 TEL 222-5399

本年度は全日の開催とし、午前に講演会、午後に発表と、内容の濃い研修会となりました。前半の講演では、これからの学習指導の方向性について思考を巡らせ、後半の発表では、市内教職員の優れた実践の発信や模擬授業、実験や体験など、発表者と参加者が意欲的に学び合い、高め合いました。子どもたちの深い学びの場を目指す教員にとって充実した時間となりました。



進学、就学を応援します!

問い合わせ…教育総務課総務担当 TEL 224-6074

■川越市大学奨学金(給付型)

来年4月から、大学に進学する高校生等で、経済的に教育費などの支出が困難な方に、返済を必要としない給付型奨学金を支給します。なお、他の奨学金制度を受ける方も申請できます。

申請することができる方(次の要件をすべて満たしていること)

- ①市内に引き続き1年以上在住している ②世帯全員の所得額の合計(世帯所得)が下表の基準額未満である
- ③高等学校または高等専門学校に在籍していて全科目評定平均が3.5(5段階評価)以上である ④学校長の推薦を受けられる

(世帯所得の基準額)

世帯人数	2人	3人	4人	5人以上
世帯所得額	340万円	380万円	450万円	490万円

定 員…5人程度

給付金額…入学準備金 20万円、学資金 3万7,500円(月額)

提出書類…①支給申請書(作文含む) ②校長の推薦書 ③成績証明書 ④住民票(世帯全員のもの)
⑤世帯全員の平成28年中の所得がわかるもの ⑥生活保護受給証明書(生活保護を受給している方)
⑦児童養護施設在籍証明書(児童養護施設に入所している方)

*作文は600字程度。テーマは「大学で学びたいこと」。

*①②の用紙は、教育総務課(東庁舎2階)に用意してあります。市ホームページからもダウンロードできます。

(ホームページ=<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)

申し込み…11月1日(水)から11月30日(木)(必着)までに教育総務課

(郵送可。郵送の場合は 〒350-8601 川越市教育委員会 教育総務課)

*奨学生の決定にあたっては1次選考(書類選考)及び2次選考(面接)の審査があります。申請された方全員に給付が決定されるとは限りません。

■育英資金 ~借り入れ申し込み案内~

来年4月から、高等学校・中等教育学校(後期課程に限る)・高等専門学校・短期大学・大学・専修学校に進学する方または在学中の方で、経済的に学資金などの支出が困難な方に、無利子で資金をお貸しします。

申請することができる方(次の要件をすべて満たしていること)

- ①市内に引き続き6か月以上在住している ②経済的理由で、学資金や入学準備金の支出が困難である ③心身健全で、かつ学業成績が良好である

償還期間…貸付期間の2倍(据え置き期間=卒業後6か月)

提出書類…①学資金・入学準備金借入申請書 ②校長の推薦書 ③成績証明書 ④健康診断書 ⑤住民票(世帯全員のもの) ⑥合格通知の写し ⑦世帯全員の所得のわかるもの

*①②の用紙は、12月11日(月)より、教育総務課(東庁舎2階)・市立中学校に用意いたします。また、同日より市ホームページからもダウンロードできます。

(ホームページ=<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)

*⑥は、申し込み後の提出も可能です。

申し込み…申し込み期間等の詳細は後日、広報川越及び市ホームページにてお知らせする予定です。

*貸付決定にあたっては、審査があります。申請された方全員に貸し付けが決定されるとは限りません。

区分	貸付金額		
学資金	高等学校・中等教育学校(後期課程に限る)・専修学校	国公立	(月額) 13,000円
		私立	(月額) 20,000円
	高等専門学校		(月額) 16,000円
	大学(短期大学を含む)		(月額) 30,000円
入学準備金	高等学校・中等教育学校(後期課程に限る)・専修学校	国公立	150,000円
		私立	280,000円
	高等専門学校		160,000円
	大学(短期大学を含む)		360,000円

知っ得

知って
ちょっと
得意になれる!

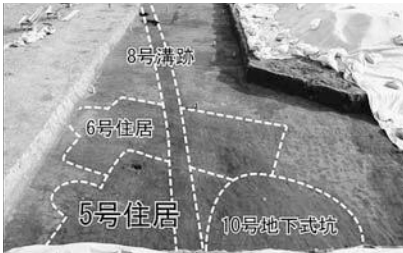
文化財

第37回

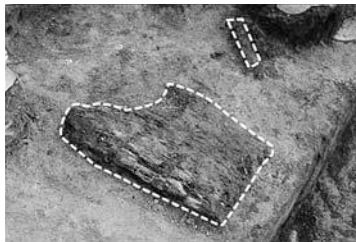
このコーナーでは、子どもたちにわがまち川越のことを知ってほしいとの思いから、川越の文化財をわかりやすく紹介します。

最近の遺跡発掘調査の成果より① 「焼失住居」と「墨書土器」

東武東上線・霞ヶ関駅から南へおよそ400m。大字的場の豊後山遺跡で、今年の2月からおよそ4か月間、道路予定地の発掘調査を行いました。その結果、奈良時代から平安時代の集落跡や中世の地下室跡など、様々な発見がありました。今回はその中から1軒の住居(5号住居跡)の様子をQ&Aでご説明します。



Q2. 5号住居跡の中からは赤く焼けた土や、大きな炭が出てきました。どうしてでしょうか?

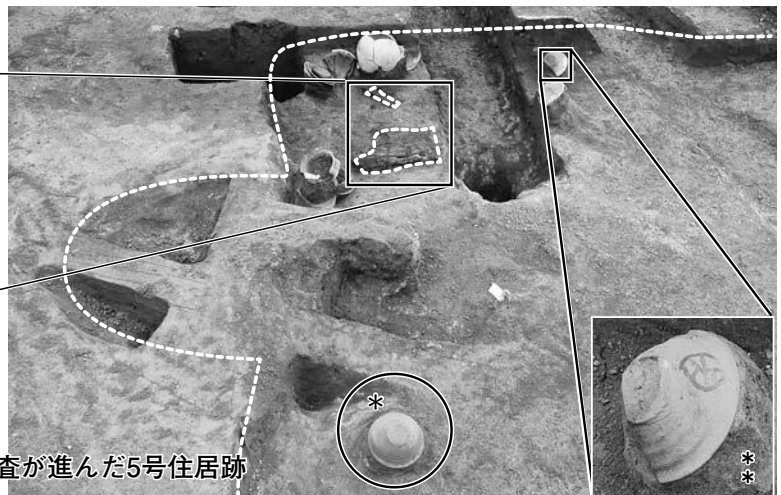


A2. 大きな炭は住居の一部が焼けおちたもの。つまり火事になったのです。引っ越すときに家財道具を運び出した後で、火をつけて家屋を処分することもあったようですが、この住居跡は使っていた食器が、そのまま、まるで大急ぎで出て行ったかのようです。きっとカマドなどの火が燃え移ってしまい、火事になったのでしょう。これを「焼失住居」といいます。



Q1. 地面を掘り下げて、平らにすると竪穴住居跡の輪郭が出てきました。実際に人が住んでいたのはいつごろでしょうか?

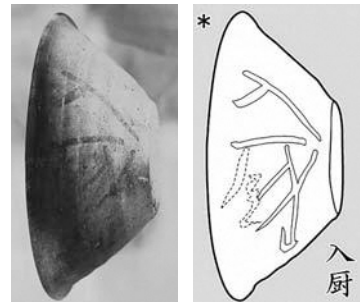
A1. 5号住居跡から出てきた土器は形から、今から1100年前のものであることがわかりました。この住居も平安時代に作られたと考えられます。



調査が進んだ5号住居跡

Q3. よく見ると土器に何か書いてあります。何と書いてあるのでしょうか?

A3. 墨で字や絵が書かれた土器のことを「墨書土器」と呼びます。一番手前で逆さまになっている土器(*)を、きれいに洗ってよく見てみると…「入厨」と書かれています。「入」は入間郡、つまり今の川越市とその周辺の範囲を指しています。「厨」は当時の役所の中にあつた、役人に食事を作ったりその食器を管理したりする「厨家」という部署を指していると考えられます。奥側に見える土器(*)にはマジックでなぞったみたいにクッキリと文字が読み取れます。…でも、これは「上人?」「矢?」中には上手く読めないものもあります。一体、何と書いてあるのでしょうか?? みなさんも考えてみてください。



教育相談Q&A

◆これは、誰のもの？

【Q】小学校三年生の息子をもつ親です。我が家では、月二三百円のお小遣いをあげ、その中で欲しい物を買ってもらうようにしています。しかし、最近、息子がどう考えても自分のお小遣いでは買えない物を持っているようです。友達に借りたのか、それとも店から…。親として、どう対応したらよいでしょうか。

【A】情報化社会に生きる現代の子どもたちは、周囲に物が満ち、欲望を刺激する宣伝や広告の中で生活しています。お子さんの様子に「あれ？」と感じたときには、そのときを逃さずに事実の確認をするなど、声かけをしていくことが重要です。

①事実の確認から

まず、落ち着いてお子さんの声に耳を傾けてあげてください。「どうしたの？ それ、あなたのお小遣いでは買えないと思うけど。」「お友達に借りたの？ お友達のご家庭にもお礼しないとね。」などと、冷静に問いかけてください。

②お子さんと一緒に対応

もし、万引きだったり、友達の家からとってきてしまったりしていた場合、つい感情的に叱りがちですが、ここは冷静に親の気持ちを伝えながら、い

ないことをきちんと説き、納得させることが大切です。その上で、お子さんと一緒にお店や友達の家に向かいに行くとういでしょう。

このような対応をすることで、子どもは、自分のしたことの意味を理解し、行動に責任を持つこと、悪いことをしたら謝らなければいけないことを学びます。また、親の謝る姿から、一緒に来てくれたことへの感謝と、もう絶対にしないという気持ちを強固にします。

③心を育む

欲しい物を何でもすぐに買ってあげていませんか。期間等を決めて、我慢する経験が必要です。また、自分の持ち物に名前を書かせたり、友達との物の貸し借りに伴う責任やモラルを具体的に学び取らせたりすることを通して、物を大切にすることを育てていくことも大切です。

④学校や相談機関との連携

子どもの万引きや盗みの背景には、様々な問題が隠されています。特に低年齢の子どもほど、無意識のうちに問題行動をとっている場合があります。お子さんが語らない場合は、学校に相談してみましよう。そして、先生と一緒に、お子さんの健やかな成長を願って対応していきましょう。

教育センター分室(リベール)でも、教育に関する様々な相談をお受けしておりますので、ご利用ください。

教育センター分室(リベール)

面接相談(予約制)：TEL 2334-8333

電話相談：TEL 2334-8335

給食で使用する自慢の川越産!!

～川越産野菜の紹介～



川越市マスコットキャラクター
ときも

ブロッコリー

ブロッコリーは、ヨーロッパ生まれの野菜で、つぼみと茎を食べるため、和名では「花やさい」とも呼ばれています。風邪の予防や疲労回復に役立つビタミンCが豊富で、ゆでた後でも、100gあたりのビタミンC量は、レモン果汁と同等です。給食では、11月に川越産の新鮮なブロッコリーをゆでて提供する予定です。秋冬が旬のブロッコリーをご家庭でもぜひ取り入れてみてはいかがでしょうか。シチューの具材、単品料理になりがちなカレーや麺類の付け合せにもおすすめです。

新鮮なものほど甘みがあります。つぼみが色鮮やかな緑色で密集し、固く閉じているものを選びましょう。

ベーコン、コーン、人参と一緒に炒めて「ブロッコリーのソテー」に★



ゆでてマヨネーズやドレッシングをかけて★



11月～1月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
手話でたのしみおはなし会	12月9日 13時30分～	○	中央図書館 TEL222-0559 FAX224-7822
ふゆのおはなし会	12月20日 15時30分～		
にちようおはなし会	毎週日曜日 14時30分～		
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
クリスマスおはなし会	12月20日 ①11時～ ②15時30分～		西図書館 TEL237-5660 FAX237-5661
初笑いおはなし会	1月6日 14時～15時		
にちようおはようおはなし会	毎週日曜日 11時～		川越駅東口図書館 TEL228-7712 FAX228-7713
あきのとっておきおはなし会	11月5日 11時～		
クリスマスおはなし会	12月21日 15時30分～		高階図書館 TEL238-7550 FAX238-7551
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
クリスマスおはなし会	12月21日 15時30分～		
ふゆのどうようスペシャルおはなし会	1月27日 14時30分～		
子ども体験教室 「お正月飾りを作ろう」	12月9日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=11月16日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		博物館 TEL222-5399 FAX222-5396
子ども体験教室 「まゆ玉飾りを作ろう」	1月13日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=12月12日、9時から電話またはファクス(定員各回16人)		
おもしろ実験室 「万華鏡をつくろう」	2月10日 9時30分～11時 申し込み=1月16日、10時から電話または直接来館(定員20人)	○	大東公民館 TEL243-0022 FAX240-1754
季節のあそび ～クリスマスリースをつくろう～	12月16日 13時30分～16時 申し込み=11月21日、10時から電話、ファクスまたは直接来館(定員30人)	○	大東南公民館 TEL242-0498 FAX240-1755
冬休み子ども映画会	12月26日、27日 10時30分～12時	○	
石と森の夢工房	1月20日 10時～11時15分 申し込み=12月19日、10時から電話、ファクスまたは直接来館(定員30人)	○	
冬休み宿題大作戦 「書初め教室」	1月上旬 10時～12時	○	川鶴公民館 TEL233-9306 FAX239-1088
川越市 人材発掘公開オーディション	平成30年1月14日 10時～ 会場=川越南文化会館	○	川越南文化会館 TEL248-4115 FAX248-4118
川越市生涯スポーツ フェスティバル	11月3日 会場=川越運動公園 9時30分～ ふれあいコーナー、12時00分～ 体力測定コーナー 14時40分～閉会式・抽選会 *ウォーキングコーナーと綱引きコーナーは当日参加できません。	○	
ジュニアスキー教室	平成30年1月19日～21日 会場=群馬県 申し込み=平成29年11月25日～12月19日までにハガキでスポーツ振興課へ 定員=40人 *詳細はスポーツ振興課へお問い合わせください。  昨年度のスキー教室	○	スポーツ振興課 TEL224-6094 FAX224-8712
彩の国教育週間 「図工・美術わくわくフェスタ2017」	11月3日～5日 9時～16時30分 *初日10時～、最終日15時まで	○	
平成29年度 川越市小・中学校 県特選受賞作品展	12月15日～24日 9時～16時30分	○	
ジュニアアートスクエア	①12月23日 10時～12時 ②1月20日 10時～12時 申し込み=①12月1日、9時から電話またはファクス(定員20人) ②1月5日、9時から電話またはファクス(定員20人)		美術館 TEL228-8080 FAX228-7870
平成29年度 川越市内小中特別 支援学校合同作品展	1月12日～17日 9時30分～16時30分 *最終日14時30分まで	○	
平成29年度 川越市小・中・ 特別支援学校児童生徒美術展	1月27日、28日	○	
川越市 いのち・こころを大切に作る絵画展	12月8日～10日 会場=川越市立美術館 10時～16時30分 *初日13時～、最終日15時まで	○	地域教育支援課 TEL224-6086 FAX226-4699

- * 日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。
- * 〇の講座は、事前に申し込みが必要です(他は当日直接参加)。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。
- * 「中学生」の欄に○がついている講座は、中学生にもお勧めの講座です。

ひと、ホット、ほっと! がんばる



子どもサポート委員会!

子どもたちの発想を大切にしています

中央地区子どもサポート委員会

中央地区では、「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマとして、「こどものくに」児童遊館」を開催しています。地域の方々の協力のもと、段ボールジャンプや割りばし鉄砲を作るコーナー、紙コップを使ったけん玉を作るコーナー等、子どもたちが自分で遊び方を考え、工夫して遊ぶ活動を行っています。



我楽多コーナーの様子

また、川越第一小学校での開催時には、小学校の先生方がペタングの体験ブースを作ってくれました。小学生はもちろん、家族もみんなで体験することができ、男女学年問わず、一緒にゲームができることに楽し

みを感じていました。

他にも中央地区では「自分で作ったものを、その場で食べる楽しさを知ろう」をテーマに、「うどん作り体験」を実施しています。これは公民館を会場に、川越第一小学校、中央小学校、仙波小学校の児童を対象として、各学校一日ずつ行われる体験教室です。



うどん作りに挑戦!

講師のサポート委員長さんがはつぴを着て出てくると、子どもたちもやる気満々。講師の作業や指導を熱心に見て聞いて学び、お手伝いのサポート委員さんとともに頑張ったうどん作りに励みました。作ったうどんはその場でゆでて食べることができ、参加した児童は自分で作った出来立てのうどんをおいしそうに食べていました。

やさしい心・ルールを守る心・一生懸命取り組む心を大切にしています!

大東地区子どもサポート委員会

大東地区では子どもたちの「生きる力」を「やさしい心・ルールを守る心・一生懸命取り組む心」に置き換え、それらを育むため、学校・家庭・地域が連携しながら子どもたちの学びをサポートしています。

大東西小学校と武蔵野小学校では昔遊びの学習支援を行っています。

夏休みには「夏休み寺子屋大東教室」が行われ、児童は算数や国語の宿題に取り組みました。大東市民センター2階の会議室を会場として、子どもたちは熱心に勉強に取り組んでいました。



みんな一生懸命です!

毎年秋に行われる「子どもフェスティバル」は昨年度から舞台を大東市民センターに移し、行われました。



楽しく学んでいます!

昔のお菓子作りや実習室、昔遊び、囲碁・将棋体験等、体験を通じた学びの場が設定されています。



地域の方といざ勝負!!

昨年度は例年以上の来場者が集まり、大盛況のうちに終わりました。今年も11月4日に大東市民センターを会場として、開催予定です。当日、たくさんの方の皆さんに会場していただき、楽しみながら体験し、学んでいただけるよう、計画中です!

11月は「いじめ撲滅強調月間」

電話相談窓口

- 県の電話相談窓口 (24時間365日対応)
 - 子ども専用 (18歳以下) 0120-86-3192
 - 保護者専用 048-556-0874
- Eメール相談 soudan@spec.ed.jp
- いじめメール相談フォーム (右のコードから入れます⇒)



埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめの根絶に集中的に取り組んでいます。いじめに遭ったり、気が付いたりしたら、一人で悩まずご相談ください。

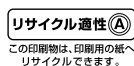
- 川越市いじめ相談直通電話 049-236-1818

(月～金 午前9:00～午後5:00)
土・日・祝日 午前9時～正午
ただし12月29日から1月3日を除きます



市教委だよりNo.112 発行/川越市教育委員会教育総務課 TEL (224) 6074 (直通)

この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断を満たす紙を使用しています。



市教委だよりは再生紙および大豆油インクを使用しています

